

作成日：2025年04月15日
工事ID：12547151

建設業許可番号：熊本県知事(特定)008941

三愛建設工業株式会社 殿

一般財団法人 日本建設情報総合センター



建設副産物情報交換システム工事登録証明書 (計画)

本証明書は、下記の工事が2025年04月15日 現在、建設副産物情報交換システムに登録されていることを証明するものです。

記

工事概要

調査区分	：計画のみ
発注機関	：熊本県 農林水産部
請負会社名	：三愛建設工業株式会社
会社所在地	：熊本市西区小島9-18-36
工事名	：塩屋漁港単渠漁港漁場施設補修（集落道）道路改良工事
工事場所	：熊本県熊本市西区河内町河内地内
工期	：2025年03月26日 ~ 2025年10月06日
請負金額	：25,320,000円（税込）
工事概要等	：施工延長60m 1号補強土壁工105m ² 2号補強土壁工20m ² ポックスカルバート工8.4m U型水路工 24m ブロック積工65m ²

様式1・イ 再生資源利用計画書 - 建設資材搬入工事用 -

-「建設リサイクルガイドライン」、「建設リサイクル法第11条通知別表」対応版-

1.工事概要

発注機関名	熊本県 農林水産部	発注機関コード*1	担当者 片岡幸造
		4 3 0 1 0 4	

発注担当者チェック欄

法人番号	7 3 3 0 0 0 1 0 0 1 8 9 9	請負会社名 建設業許可 または 解体工事業登録 会社所在地	三愛建設工業株式会社 熊本県 大臣 知事 熊本市西区小島9-18-36	請負会社コード*2 特定8941号 8 1 0 0 0 TEL 096-329-3331 Email iihoshi@sanai-kk.jp	記入年月日 R. 7年 4月 15日 工事責任者 飯干幸治 調査票記入者 飯干幸治
請負会社コード*2 特定8941号 8 1 0 0 0 TEL 096-329-3331 Email iihoshi@sanai-kk.jp					

表面

工事名	塩屋漁港単県漁港漁場施設補修(集落道)道路改良工事	工事種別コード*3 B - 1	請負金額 千百十 億億億 万万万 1円未満四捨五入 2 5 3 2 万円 (税込み)	左記金額のうち特定建設資材廃棄物の 再資源化等に要した費用 千百十 億萬萬 万万万 1円未満四捨五入 万円 (税込み)
工事施工場所	熊本 都道府県 熊本市西区 河内町河内地内	住所コード*4 4 3 1 0 3	工 期 令和 7 年 3 月 26 日から 令和 7 年 10 月 6 日まで	再資源化等が完了した年月日 年 月 日 建築・解体工事のみ 右欄に記入して下さい
工事概要等	施工延長60m 1号補強土壁工105m ² 2号補強土壁工20m ² ポックスカルバート 工8.4m U型水路工 24m ブロック積工65m ²	施工条件の内容 (再生資源の利用に関する特記 事項等)		

建築面積 百十 万万万 m ²	階数 千百十 十一	地上階 階 地下階
延床面積 m ²		
構 造 (数字に をつける) 1.鉄骨鉄筋コンクリート造 4.コンクリートブロック造 5.木造 6.その他	2.鉄筋コンクリート造 1.居住専用 2.居住産業併用 3.事務所 4.店舗 5.工場、作業所 6.倉庫 7.学校 8.病院診療所 9.その他	3.鉄骨造 6.その他
使 途 (数字に をつける)		

解体工事については、建築面積を御記入いただかなくても結構です。

2.建設資材利用計画

建設資材(新材を含む全体の利用状況)			左記のうち、再生資材の利用状況			(再生資材を利用した場合に記入してください)			再生資源利用率 B/A × 100
分類	小分類コード*5	規 格	主な利用用途 コード*6	利 用 量 (A) 小数点第三位まで	再生資材の名称 コード*7	再生資材利用量 (B) 小数点第三位まで	再生資材の供給元施設、工事等の名称	供給元 施工条件 種類 内容 コード*8 コード*9	再生資材の供給元場所住所 住所コード*4
コンクリート			トン	トン	トン	トン			%
合 計			トン	トン	トン	トン			%
コンクリート 及び鉄から成 る建設資材			トン	トン	トン	トン			%
合 計			トン	トン	トン	トン			%
木 材			トン	トン	トン	トン			%
合 計			トン	トン	トン	トン			%
アスファルト ・コングリート			トン	トン	トン	トン			%
合 計			トン	トン	トン	トン			%
土 砂			締め m3	締め m3	締め m3	締め m3			%
合 計			締め m3	締め m3	締め m3	締め m3			%
碎 石	1 C-40	3	29.000 m3	1	0.000 m3	丸成産業株式会社	4	熊本県熊本市西区松尾町近津767番地	1 4 3 1 0 3 0.0 %
	2 M-40	3	124.000 m3	2	0.000 m3	丸成産業株式会社	4	熊本県熊本市西区松尾町近津767番地	1 4 3 1 0 3 0.0 %
合 計			162.800 m3		0.000 m3				0.0 %
塩化ビニル管 ・継手			トン	トン	トン	トン			%
合 計			トン	トン	トン	トン			%
石膏ボード			トン	トン	トン	トン			%
合 計			トン	トン	トン	トン			%
その他の建設資材			トン	トン	トン	トン			%
合 計			トン	トン	トン	トン			%

コード*5	コード*6	コード*7	コード*8	コード*9
コンクリートについて	アスファルト・コンクリートについて	コンクリートについて	再生資材の供給元について	施工条件について
1.生コン(パージン骨材) 3.再生コン(C o 再生骨材M) 5.再生コン(その他再生材) 9.再生無筋コン(リユース品) コングリート及び鉄から成る建設資材について 1.有筋コンクリート二次製品(リユース品) 3.再生有筋コンクリート二次製品(Co 再生骨材)	2.再生生コン(C o 再生骨材H) 4.再生生コン(C o 再生骨材L) 6.無筋コンクリート二次製品(リユース品) 8.再生無筋コンクリート二次製品(Co 再生骨材) 10.その他	1.表層 3.上層路盤 5.その他(駐車場舗装、敷地内舗装等) 土砂について 1.道路路床 2.路床 3.河川築堤 4.構造物等の裏込め、埋戻し用 5.宅地造成用 6.水面埋立用 7.ほ場整備(農地整備) 8.その他	1.再生生コン(C o 再生骨材 H) 3.再生生コン(C o 再生骨材 L) 5.無筋コンクリート二次製品(リユース品) 7.再生無筋コンクリート二次製品(その他再生材) コングリート及び鉄から成る建設資材について 1.有筋コンクリート二次製品(リユース品) 2.再生有筋コンクリート二次製品(Co 再生骨材) 3.再生有筋コンクリート二次製品(その他再生材) 4.その他	1.現場内利用 2.他の工事現場(内陸) 3.他の工事現場(海面) 4.再資源化施設 5.土砂ストックヤード 6.その他
木材について	アスファルト・コンクリートについて	木材について	再生資材の供給元について	施工条件について
1.木材(ボード類を除く) 2.木質ボード アスファルト・コンクリートについて 1.粗粒度アスコン 2.密度アスコン 4.開粒度アスコン 7.加熱アスファルト安定処理路盤材	3.細粒度アスコン 5.改質アスコン 6.アスファルトモルタル 8.その他	1.舗装の下層路盤材 2.舗装の上層路盤材 3.構造物の裏込め材、基礎材 4.その他	1.再生粗粒度アスコン 2.再生密粒度アスコン 3.再生細粒度アスコン 5.再生改質アスコン 6.再生アスファルトモルタル 7.再生加熱アスファルト安定処理路盤材 8.その他	1.現場内利用 2.他の工事現場(内陸) 3.他の工事現場(海面) 4.再資源化施設 5.土砂ストックヤード 6.その他
土砂について	塩化ビニル管・継手について	土砂について	再生資材の供給元について	施工条件について
1.第一種建設発生土 5.浚渫土以外の泥土 9.再生コンクリート砂	2.第二種建設発生土 6.浚渫土 10.山砂、山土などの新材料(採取土、購入土)	3.第三種建設発生土 7.土質改良土 8.建設汚泥処理土	2.第二種建設発生土 4.第四種建設発生土 7.土質改良土 8.建設汚泥処理土	1.現場内利用 2.他の工事現場(内陸) 3.他の工事現場(海面) 4.再資源化施設 5.土砂ストックヤード 6.その他
碎石について	石膏ボードについて	石膏ボードについて	再生資材の供給元について	施工条件について
1.クラッシャーラン 5.ぐり石、割ぐり石、自然石 7.硬質塩化ビニル管	2.粒度調整碎石 3.鉱さい 4.単粒度碎石 5.石膏ボード 6.石膏ラスボード 7.化粧石膏ボード	3.鉱さい 4.その他の建設資材について (利用用途を具体的に記入して下さい)	1.再生クラッシャーラン 2.再生粒度調整碎石 3.鉱さい 4.その他	1.現場内利用 2.他の工事現場(内陸) 3.他の工事現場(海面) 4.再資源化施設 5.土砂ストックヤード 6.その他
その他の建設資材について				
(利用量の多い上位2品目を具体的に記入して下さい)				

コード*5	コード*6	コード*7	コード*8	コード*9
コンクリートについて	アスファルト・コンクリートについて	コンクリートについて	再生資材の供給元について	施工条件について
1.生コン(パージン骨材) 3.再生コン(C o 再生骨材M) 5.再生コン(その他再生材) 9.再生無筋コン(リユース品) コングリート及び鉄から成る建設資材について 1.有筋コンクリート二次製品(リユース品) 3.再生有筋コンクリート二次製品(Co 再生骨材)	2.再生生コン(C o 再生骨材 H) 4.再生生コン(C o 再生骨材 L) 6.無筋コンクリート二次製品(リユース品) 8.再生無筋コンクリート二次製品(Co 再生骨材) 10.その他	1.表層 3.上層路盤 5.その他(駐車場舗装、敷地内舗装等) 土砂について 1.道路路床 2.路床 3.河川築堤 4.構造物等の裏込め、埋戻し用 5.宅地造成用 6.水面埋立用 7.ほ場整備(農地整備) 8.その他	1.再生生コン(C o 再生骨材 H) 3.再生生コン(C o 再生骨材 L) 5.無筋コンクリート二次製品(リユース品) 7.再生無筋コンクリート二次製品(その他再生材) コングリート及び鉄から成る建設資材について 1.有筋コンクリート二次製品(リユース品) 2.再生有筋コンクリート二次製品(Co 再生骨材) 3.再生有筋コンクリート二次製品(その他再生材) 4.その他	1.現場内利用 2.他の工事現場(内陸) 3.他の工事現場(海面) 4.再資源化施設 5.土砂ストックヤード 6.その他
木材について	アスファルト・コンクリートについて	木材について	再生資材の供給元について	施工条件について
1.木材(ボード類を除く) 2.木質ボード アスファルト・コンクリートについて 1.粗粒度アスコン 2.密度アスコン 4.開粒度アスコン 7.加熱アスファルト安定処理路盤材	3.細粒度アスコン 5.改質アスコン 6.アスファルトモルタル 8.その他	1.舗装の下層路盤材 2.舗装の上層路盤材 3.構造物の裏込め材、基礎材 4.その他	1.再生粗粒度アスコン 2.再生密粒度アスコン 3.再生細粒度アスコン 5.再生改質アスコン 6.再生アスファルトモルタル 7.再生加熱アスファルト安定処理路盤材 8.その他	1.現場内利用 2.他の工事現場(内陸) 3.他の工事現場(海面) 4.再資源化施設 5.土砂ストックヤード 6.その他
土砂について	塩化ビニル管・継手について	土砂について	再生資材の供給元について	施工条件について
1.第一種建設発生土 5.浚渫土以外の泥土 9.再生コンクリート砂	2.第二種建設発生土 6.浚渫土 10.山砂、山土などの新材料(採取土、購入土)	3.第三種建設発生土 7.土質改良		

樣式 2 · 口 再生資源利用促進計画書 - 建設副産物搬出工事用 -

1. 工事概要 表面（様式 1）に必ずご記入下さい

建築工事において、解体と新築工事を一体的に施工する場合は、解体分と新築分の数量を区分し、それぞれ別に様式を作成して下さい。

裏面

2. 建設副産物搬出計画

建設副産物の種類	発生量 (掘削等)	現場内利用・減量				現場外搬出について										再生資源利用促進率 + + - (%)		
		現場内利用		減量化		搬出先名称		区分 どちらかに 付けて下さい	施工条件の 内容 コード *12	搬出先場所住所		住所コード *4	運搬距離 千百 十 一	搬出先の種類 コード *13	現場外搬出量		うち現場内 改良分 小数点第三位まで	
		用途 コード *10	利用量 小数点第三位まで	うち現場内 改良分 小数点第三位まで	減量法 コード *11	減量化量 小数点第三位まで	搬出先1	公共 民間	km	トン	トン				うち現場内 改良分 小数点第三位まで	再生資源 利用促進量		
資材特定廃棄物建設物	コンクリート塊	トン	トン	トン		搬出先1	公共 民間					km		トン	トン	トン	%	
	建設発生木材A (柱、ボルなど木製構材 が削離れたしたもの)	トン	トン	トン		搬出先2	公共 民間					km		トン	トン	トン	%	
	アスファルト・ コンクリート塊	トン	トン	トン		搬出先1	公共 民間					km		トン	トン	トン	%	
	その他がれき類	トン				搬出先2	公共 民間					km		トン		トン	%	
	建設発生木材B (木、隙間などが 削離れたもの)	トン	トン	トン		搬出先1	公共 民間					km		トン		トン	%	
	建設汚泥	トン	トン	トン	トン	搬出先2	公共 民間					km		トン	トン	トン	%	
	金属くず	トン				搬出先1	公共 民間					km		トン		トン	%	
	廃塩化ビニル管 ・継手	トン				搬出先2	公共 民間					km		トン	トン	トン	%	
	廃プラスチック (廃塩化ビニル管 ・継手を除く)	トン				搬出先1	公共 民間					km		トン		トン	%	
	廃石膏ボード	トン				搬出先2	公共 民間					km		トン		トン	%	
建設廃棄物	紙くず	トン				搬出先1	公共 民間					km		トン		トン	%	
	アベラ (飛散性)	トン				搬出先2	公共 民間					km		トン		トン	%	
	その他の分別 された廃棄物	トン				搬出先1	公共 民間					km		トン		トン	%	
	混合状態の廃棄物 (運び出し廃棄物)	トン				搬出先2	公共 民間					km		トン		トン	%	
	第一種 建設発生土	地山m ³	地山m ³	地山m ³		搬出先1	公共 民間					km		地山m ³	地山m ³	地山m ³	%	
	第二種 建設発生土	地山m ³	地山m ³	地山m ³		搬出先2	公共 民間					km		地山m ³	地山m ³	地山m ³	%	
	第三種 建設発生土	376.000 地山m ³	0.000 地山m ³	0.000 地山m ³		搬出先1	熊本礦業株式会社	公共 民間	1	熊本県熊本市北区植木町平原	4 3 1 0 5	2 2 km	10	376.000	地山m ³	地山m ³	376.000 地山m ³	
	第四種 建設発生土	地山m ³	地山m ³	地山m ³		搬出先2	公共 民間					km		地山m ³	地山m ³	地山m ³	%	
	浚渫土以外の泥土	地山m ³	地山m ³	地山m ³		搬出先1	公共 民間					km		地山m ³	地山m ³	地山m ³	%	
	浚渫土 (建設汚泥を除く)	地山m ³	地山m ³	地山m ³		搬出先2	公共 民間					km		地山m ³	地山m ³	地山m ³	%	
建設発生土	合計	376.000 地山m ³		地山m ³	地山m ³									376.000	地山m ³	地山m ³	376.000 地山m ³	

コード*10

コード*11

1. 焼却	2. 脱水
3. 天日乾燥	
4. その他	

コード*12
施工条件について

1. 指定利用等A
(発注時に搬出先を指定されたもの)
2. 指定利用等B
(発注時には搬出先を指定されていないが、発注後に設計変更し搬出先が指定されたもの)
3. 自由処分
(搬出先が指定されないもの)

コード*13

【建設廃棄物の場合】

- 1. 売却
- 2. 他の工事現場
- 3. 広域認定制度による処理
- 4. 中間処理施設（アスファルト合材プラント）
- 5. 中間処理施設（合材プラント以外の再資源化施設）
- 6. 中間処理施設（サーーマルリサイクル）
- 7. 中間処理施設（単純焼却）
- 8. 廃棄物最終処分場（海面処分場）
- 9. 廃棄物最終処分場（内陸処分場）

【建設発生土の場合】

1. 売却
2. 他の工事現場（内陸）
3. 他の工事現場（海面）
4. 土質改良プラント（国登録ストックヤード）
5. 土質改良プラント（国登録ストックヤード以外）
6. ストックヤード（工事予定地含む）
(再利用の目的がある) (国登録ストックヤード)
7. ストックヤード（工事予定地含む）
(再利用の目的がある) (国登録ストックヤード以外)
8. ストックヤード（工事予定地含む）
(再利用の目的がない) (国登録ストックヤード)
9. ストックヤード（工事予定地含む）
(再利用の目的がない) (国登録ストックヤード以外)
10. 採取場・砂利採取跡地等復旧工事
11. 廃棄物最終処分場（覆土としての受入）
12. 廃棄物最終処分場（覆土以外の受入）
13. 土捨場・残土処分場

注記)
・一般廃棄物は記入しないで下さい。
・土壤汚染対策法に基づき処理する土壤は記入しないで下さい。

様式1・イ 再生資源利用計画書 - 建設資材搬入工事用 -

-「建設リサイクルガイドライン」、「建設リサイクル法第11条通知別表」対応版-

1.工事概要

発注機関名	熊本県 農林水産部	発注機関コード*1	担当者 片岡幸造
		4 3 0 1 0 4	

発注担当者チェック欄

法人番号	7 3 3 0 0 0 1 0 0 1 8 9 9	請負会社名 三愛建設工業株式会社	請負会社コード*2 特定8941号 8 1 0 0 0	記入年月日 R. 7年 4月 15日
建設業許可 または 解体工事業登録	熊本県 大臣 知事			
会社所在地	熊本市西区小島9-18-36	TEL 096-329-3331	Email iihoshi@sanai-kk.jp	工事責任者 飯干幸治
調査票記入者		飯干幸治		

表面

工事名	塩屋漁港単県漁港漁場施設補修(集落道)道路改良工事	工事種別コード*3 B - 1	請負金額 千百十 億億億 万万万 1円未満四捨五入 2:5:3:2 万円 (税込み)	左記金額のうち特定建設資材廃棄物の 再資源化等に要した費用 千百十 億萬萬 万万万 1円未満四捨五入 万円 (税込み)
工事施工場所	熊本 都道府県 熊本市西 町村 市 区 河内町河内地内	住所コード*4 4 3 1 0 3	工 期 令和 7 年 3 月 26 日から 令和 7 年 10 月 6 日まで	再資源化等が完了した年月日 年 月 日 建築・解体工事のみ 右欄に記入して下さい
工事概要等	施工延長60m 1号補強土壁工105m2 2号補強土壁工20m2 ポックスカルバート 工8.4m U型水路工 24m ブロック積工65m2	施工条件の内容 (再生資源の利用に関する特記 事項等)		

建築面積 百十 万万万 千百十一 m2	階 数	地上 階 地下 階
延床面積 m2		
構 造 (数字に をつける) 1.鉄骨鉄筋コンクリート造 2.鉄筋コンクリート造 3.鉄骨造 4.コンクリートブロック造 5.木造 6.その他		
使 途 (数字に をつける) 1.居住専用 2.居住産業併用 3.事務所 4.店舗 5.工場、作業所 6.倉庫 7.学校 8.病院診療所 9.その他		

解体工事については、建築面積を御記入いただかなくても結構です。

2.建設資材利用計画

建設資材(新材を含む全体の利用状況)			左記のうち、再生資材の利用状況			(再生資材を利用した場合に記入してください)			再生資源利用率 B/A × 100
分類	小分類コード*5	規 格	主な利用用途 コード*6	利 用 量 (A) 小数点第三位まで	再生資材の名称 コード*7	再生資材利用量 (B) 小数点第三位まで	再生資材の供給元施設、工事等の名称	供給元 施工条件 種類 内容 コード*8 コード*9	再生資材の供給元場所住所 住所コード*4
コンクリート			トン	トン	トン	トン			%
合 計			トン	トン	トン	トン			%
コンクリート 及び鉄から成 る建設資材			トン	トン	トン	トン			%
合 計			トン	トン	トン	トン			%
木 材			トン	トン	トン	トン			%
合 計			トン	トン	トン	トン			%
アスファルト ・コングリート			トン	トン	トン	トン			%
合 計			トン	トン	トン	トン			%
土 砂			締め m3	締め m3	締め m3	締め m3			%
合 計			締め m3	締め m3	締め m3	締め m3			%
碎 石	4 4号30~20	3	9.800 m3	4 0.000 m3	丸成産業株式会社	4	熊本県熊本市西区松尾町近津767番地	4 3 1 0 3	0.0 %
合 計			m3	m3		m3			%
塩化ビニル管 ・継手			トン	トン	トン	トン			%
合 計			トン	トン	トン	トン			%
石膏ボード			トン	トン	トン	トン			%
合 計			トン	トン	トン	トン			%
その他の 建設資材			トン	トン	トン	トン			%
合 計			トン	トン	トン	トン			%

コード*5	コード*6	コード*7	コード*8	コード*9
コンクリートについて				
1.生コン(パージン骨材) 3.再生コン(C o 再生骨材M) 5.再生コン(その他再生材) 7.無筋コンクリート二次製品(リユース品) 9.再生無筋コンクリート二次製品(その他再生材)	2.再生生コン(C o 再生骨材H) 4.再生生コン(C o 再生骨材L) 6.無筋コンクリート二次製品(パージン骨材) 8.再生無筋コンクリート二次製品(C o 再生骨材)	1.表層 3.上層路盤 5.その他(駐車場舗装、敷地内舗装等)	1.再生生コン(C o 再生骨材 H) 3.再生生コン(C o 再生骨材 M) 5.無筋コンクリート二次製品(リユース品) 7.再生無筋コンクリート二次製品(C o 再生骨材)	1.現場内利用 2.他の工事現場(内陸) 3.他の工事現場(海面) 4.再資源化施設 5.土砂ストックヤード 6.その他
コンクリート及び鉄から成る建設資材について	10.その他	土砂について	1.道路路体 2.路床 3.河川築堤 4.構造物等の裏込め、埋戻し用 5.宅地造成用 7.ほ場整備(農地整備)	1.有筋コンクリート二次製品(リユース品) 2.再生有筋コンクリート二次製品(C o 再生骨材) 3.再生有筋コンクリート二次製品(その他再生材) 4.その他
コンクリート及び鉄から成る建設資材について	2.有筋コンクリート二次製品(リユース品) 4.再生有筋コンクリート二次製品(その他再生材)	木材について	1.再生木材(ボード類を除く) 2.再生木質ボード	1.再生木材(ボード類を除く) 2.再生木質ボード
木材について	5.その他	碎石について	1.舗装の下層路盤材 2.舗装の上層路盤材 3.構造物の裏込め、基礎材 4.その他	1.再生粗粒度アスコン 2.再生密粒度アスコン 3.再生細粒度アスコン 5.再生改質アスコン 7.再生加熱アスファルト安定処理路盤材
アスファルト・コンクリートについて	3.粗粒度アスコン 4.密粒度アスコン 5.改質アスコン 7.加熱アスファルト安定処理路盤材	塩化ビニル管・継手について	1.水道(配水)用 2.下水道用 3.ケーブル用 4.農業用 5.設備用 6.その他	2.再生粗粒度アスコン 4.再生密粒度アスコン 5.再生改質アスコン 6.再生アスファルトモルタル 8.その他
土砂について	1.第一種建設発生土 5.浚渫土以外の泥土 9.再生コンクリート砂	石膏ボードについて	1.壁 2.天井 3.その他	1.第二種建設発生土 4.第四種建設発生土 7.土質改良土 8.建設汚泥処理士
碎石について	2.第二種建設発生土 6.浚渫土 10.山砂、山土などの新材料(採取土、購入土)	その他の建設資材について	4.その他の建設資材について(利用用途を具体的に記入して下さい)	3.第三種建設発生土 5.浚渫土以外の泥土 6.浚渫土 9.再生コンクリート砂
塩化ビニル管・継手について	1.クラッシャーラン 5.ぐり石、割ぐり石、自然石 6.その他	石膏ボードについて	1.再生クラッシャーラン 2.再生粒度調整碎石 3.鉛さい 4.単粒度碎石	1.再生粒度調整碎石 2.再生クラッシャーラン 3.鉛さい 4.その他
石膏ボードについて	2.シージング石膏ボード 4.化粧石膏ボード 5.石膏ラスボード	その他の建設資材について	5.その他	5.再生硬質塩化ビニル管 6.その他
その他の建設資材について	(利用量の多い上位2品目を具体的に記入して下さい)			その他の建設資材について(利用量の多い上位2品目の再生資材名称を具体的に記入して下さい)

コード*5	コード*6	コード*7	コード*8	コード*9
アスファルト・コンクリートについて				
1.生コン(パージン骨材) 3.再生コン(C o 再生骨材M) 5.再生コン(その他再生材) 7.無筋コンクリート二次製品(リユース品) 9.再生無筋コンクリート二次製品(その他再生材)	2.再生生コン(C o 再生骨材H) 4.再生生コン(C o 再生骨材L) 6.無筋コンクリート二次製品(パージン骨材) 8.再生無筋コンクリート二次製品(C o 再生骨材)	1.表層 3.上層路盤 5.その他(駐車場舗装、敷地内舗装等)	1.再生生コン(C o 再生骨材 H) 3.再生生コン(C o 再生骨材 M) 5.無筋コンクリート二次製品(リユース品) 7.再生無筋コンクリート二次製品(C o 再生骨材)	1.現場内利用 2.他の工事現場(内陸) 3.他の工事現場(海面) 4.再資源化施設 5.土砂ストックヤード 6.その他
コンクリート及び鉄から成る建設資材について	10.その他	土砂について	1.道路路体 2.路床 3.河川築堤 4.構造物等の裏込め、埋戻し用 5.宅地造成用 7.ほ場整備(農地整備)	1.有筋コンクリート二次製品(リユース品) 2.再生有筋コンクリート二次製品(C o 再生骨材) 3.再生有筋コンクリート二次製品(その他再生材) 4.その他
木材について	2.有筋コンクリート二次製品(リユース品) 4.再生有筋コンクリート二次製品(その他再生材)	木材について	1.再生木材(ボード類を除く) 2.再生木質ボード	1.再生木材(ボード類を除く) 2.再生木質ボード
碎石について	5.その他	碎石について	1.舗装の下層路盤材 2.舗装の上層路盤材 3.構造物の裏込め、基礎材 4.その他	1.再生粗粒度アスコン 2.再生密粒度アスコン 3.再生細粒度アスコン 5.再生改質アスコン 7.再生加熱アスファルト安定処理路盤材
塩化ビニル管・継手について	3.粗粒度アスコン 4.密粒度アスコン 5.改質アスコン 7.加熱アスファルト安定処理路盤材	石膏ボードについて	1.水道(配水)用 2.下水道用 3.ケーブル用 4.農業用 5.設備用 6.その他	2.再生粗粒度アスコン 4.再生密粒度アスコン 5.再生改質アスコン 6.再生アスファルトモルタル 8.その他
石膏ボードについて	1.石膏ボード 2.シージング石膏ボード 3.強化石膏ボード 4.化粧石膏ボード 5.石膏ラスボード	その他の建設資材について	1.壁 2.天井 3.その他	1.第二種建設発生土 4.第四種建設発生土 7.土質改良土 8.建設汚泥処理士
その他の建設資材について	(利用量の多い上位2品目を具体的に記入して下さい)			3.第三種建設発生土 5.浚渫土以外の泥土 6.浚渫土 9.再生コンクリート砂

様式2・口 再生資源利用促進計画書 - 建設副産物搬出工事用 -

1. 工事概要 表面（様式1）に必ず記入下さい

建築工事において、解体と新築工事を一体的に施工する場合は、解体分と新築分の数量を区分し、それぞれ別に様式を作成して下さい。

裏面

2. 建設副産物搬出計画

建設副産物の種類	発生量 (掘削等) 場外搬出時の性状 = + + 小数点第三位まで	現場内利用・減量			現場外搬出について								再生資源利用促進率 ---+ +--- (%)
		現場内利用		減量化	搬出先名称 2ヶ所まで記入できます。3ヶ所以上にわたる時は、用紙を換えて下さい。	区分 どちらかにを付けて下さい	施工条件の内容 コード*12	搬出先場所住所 住所コード *4	運搬距離 km 千百十 *11	搬出先の種類 コード*13	現場外搬出量 小数点第三位まで	うち現場内改良分 小数点第三位まで	再生資源利用促進量 ---+ +---
		用途 コード *10	利用量 小数点第三位まで	減量法 コード *11									
資材廃棄物	コンクリート塊	トン	トン	トン	搬出先1 公共 民間				km		トン	トン	
	建設発生木材A (柱、ボードなど木製資材 が雨露でなつたもの)	トン	トン	トン	搬出先1 公共 民間				km		トン	トン	%
	搬出先2 公共 民間				搬出先1 公共 民間				km		トン	トン	%
	アスファルト・ コンクリート塊	トン	トン	トン	搬出先1 公共 民間				km		トン	トン	%
	搬出先2 公共 民間				搬出先1 公共 民間				km		トン	トン	%
	その他がれき類	トン			搬出先1 公共 民間				km		トン	トン	%
	搬出先2 公共 民間				搬出先1 公共 民間				km		トン	トン	%
	建設発生木材B (立木、隙間などが 雨露でなつたもの)	トン	トン	トン	搬出先1 公共 民間				km		トン	トン	%
	搬出先2 公共 民間				搬出先1 公共 民間				km		トン	トン	%
	建設汚泥	トン	トン	トン	搬出先1 公共 民間				km		トン	トン	%
建設廃棄物	金属くず	トン			搬出先1 公共 民間				km		トン	トン	%
	腐鈍化ビニル管 ・継手	トン			搬出先2 公共 民間				km		トン	トン	%
	搬出先1 公共 民間				搬出先1 公共 民間				km		トン	トン	%
	搬出先2 公共 民間				搬出先1 公共 民間				km		トン	トン	%
	搬出先1 公共 民間				搬出先2 公共 民間				km		トン	トン	%
	搬出先2 公共 民間				搬出先1 公共 民間				km		トン	トン	%
	搬出先1 公共 民間				搬出先2 公共 民間				km		トン	トン	%
	搬出先2 公共 民間				搬出先1 公共 民間				km		トン	トン	%
	搬出先1 公共 民間				搬出先2 公共 民間				km		トン	トン	%
	搬出先2 公共 民間				搬出先1 公共 民間				km		トン	トン	%
建設発生土	廃石膏ボード	トン			搬出先1 公共 民間				km		トン	トン	%
	紙くず	トン			搬出先2 公共 民間				km		トン	トン	%
	アヘタ (飛散性)	トン			搬出先1 公共 民間				km		トン	トン	%
	搬出先2 公共 民間				搬出先1 公共 民間				km		トン	トン	%
	搬出先2 公共 民間				搬出先1 公共 民間				km		トン	トン	%
	搬出先1 公共 民間				搬出先2 公共 民間				km		トン	トン	%
	搬出先2 公共 民間				搬出先1 公共 民間				km		トン	トン	%
	搬出先1 公共 民間				搬出先2 公共 民間				km		トン	トン	%
	搬出先2 公共 民間				搬出先1 公共 民間				km		トン	トン	%
	混合状態の廃棄物 (建設合意廃棄物)	トン			搬出先2 公共 民間				km		トン	トン	%
建設発生土	第一種 建設発生土	地山m ³	地山m ³	地山m ³	搬出先1 公共 民間				km		地山m ³	地山m ³	%
	第二種 建設発生土	地山m ³	地山m ³	地山m ³	搬出先2 公共 民間				km		地山m ³	地山m ³	%
	第三種 建設発生土	地山m ³	地山m ³	地山m ³	搬出先1 公共 民間				km		地山m ³	地山m ³	%
	搬出先2 公共 民間				搬出先1 公共 民間				km		地山m ³	地山m ³	%
	搬出先2 公共 民間				搬出先1 公共 民間				km		地山m ³	地山m ³	%
	搬出先1 公共 民間				搬出先2 公共 民間				km		地山m ³	地山m ³	%
	搬出先2 公共 民間				搬出先1 公共 民間				km		地山m ³	地山m ³	%
	搬出先1 公共 民間				搬出先2 公共 民間				km		地山m ³	地山m ³	%
	搬出先2 公共 民間				搬出先1 公共 民間				km		地山m ³	地山m ³	%
	搬出先1 公共 民間				搬出先2 公共 民間				km		地山m ³	地山m ³	%
浚渫土以外の泥土	浚渫土	地山m ³	地山m ³	地山m ³	搬出先1 公共 民間				km		地山m ³	地山m ³	%
	搬出先2 公共 民間				搬出先1 公共 民間				km		地山m ³	地山m ³	%
浚渫土 (建設合意を除く)	浚渫土	地山m ³	地山m ³	地山m ³	搬出先2 公共 民間				km		地山m ³	地山m ³	%
	搬出先1 公共 民間				搬出先2 公共 民間				km		地山m ³	地山m ³	%
合計		地山m ³	地山m ³	地山m ³							地山m ³	地山m ³	%

コード*10
1.路盤材
2.裏込材
3.埋戻し材
4.その他

コード*11
1.焼却
2.脱水
3.天日乾燥
4.その他

コード*12
施工条件について
1. 指定利用等 A
(発注時に搬出先を指定されたもの)
2. 指定利用等 B
(発注時には搬出先を指定されていないが、
発注後に設計変更し搬出先が指定されたもの)
3. 自由処分
(搬出先が指定されないもの)

コード*13

【建設廃棄物の場合】

1. 売却
2. 他の工事現場
3. 広域認定制度による処理
4. 中間処理施設（アスファルト合材プラント）
5. 中間処理施設（合材プラント以外の再資源化施設）
6. 中間処理施設（サーマルリサイクル）
7. 中間処理施設（単純焼却）
8. 廃棄物最終処分場（海面処分場）
9. 廃棄物最終処分場（内陸処分場）

1. 売却
2. 他の工事現場（内陸）
3. 他の工事現場（海面）
4. 土質改良ブランチ（国登録ストックヤード）
5. 土質改良ブランチ（国登録ストックヤード以外）
6. ストックヤード（工事予定地含む）
7. ストックヤード（工事予定地含む）
8. ストックヤード（工事予定地含む）
9. ストックヤード（工事予定地含む）
10. 採取場・砂利採取跡地等復旧工事
11. 廃棄物最終処分場（覆土としての受入）
12. 廃棄物最終処分場（覆土以外の受入）
13. 土捨場・残土処分場

注記
一般廃棄物は記入しないで下さい。
土壤汚染対策法に基づき処理する土壤は記入しないで下さい。

8,9,12,13へ搬出した場合は、有効利用とみなされません。

再生資源利用計画書 - 現場掲示用 -

1.工事概要

発注者の商号、名称又は氏名	熊本県 農林水産部	法人番号	7 3 3 0 0 0 1 0 0 1 8 9 9	請負会社名 三愛建設工業株式会社 会社所在地 熊本市西区小島9-18-36	TEL 096-329-3331	作成・更新年月日 令和7年4月15日 工事責任者 飯干幸治
工事名	塩屋漁港単県漁港漁場施設補修(集落道)道路改良工事	工事施工場所	熊本県熊本市西区河内町河内地内	工期	令和7年3月26日から 令和7年10月6日まで	

2.建設資材利用計画

建設資材(新材を含む全体の利用状況)				左記のうち、再生資材の利用状況			再生資源利用率 (B)/(A) × 100
分類	規格	主な利用用途	利用量(A) 小数点第三位まで	再生資材利用量(B) 小数点第三位まで	再生資材の供給元施設、工事等の名称	再生資材の供給元場所住所	
コンクリート			トン	トン			%
			トン	トン			%
			トン	トン			%
			トン	トン			%
合計			トン	トン			%
コンクリート及び 鉄から成る 建設資材			トン	トン			%
			トン	トン			%
			トン	トン			%
			トン	トン			%
合計			トン	トン			%
アスファルト ・コンクリート			トン	トン			%
			トン	トン			%
			トン	トン			%
			トン	トン			%
合計			トン	トン			%
土砂			締めm³	締めm³			%
			締めm³	締めm³			%
			締めm³	締めm³			%
			締めm³	締めm³			%
合計			締めm³	締めm³			%
碎石	C-40	構造物の裏込材、基礎材	29.000 m³	0.000 m³	丸成産業株式会社	熊本県熊本市西区松尾町近津767番地	0.0 %
	M-40	構造物の裏込材、基礎材	124.000 m³	0.000 m³	丸成産業株式会社	熊本県熊本市西区松尾町近津767番地	0.0 %
	4号30~20	構造物の裏込材、基礎材	9.800 m³	0.000 m³	丸成産業株式会社	熊本県熊本市西区松尾町近津767番地	0.0 %
	合計		m³	m³			%
			162.800 m³	0.000 m³			0.0 %

再生資源利用促進計画書 - 現場掲示用 -

1.工事概要

発注者の商号、名称又は氏名	熊本県 農林水産部	法人番号	7 3 3 0 0 0 1 0 0 1 8 9 9	請負会社名 三愛建設工業株式会社	会社所在地 熊本市西区小島9-18-36	TEL 096-329-3331	作成・更新年月日	令和7年4月15日
							工事責任者	飯干幸治
工事名	塩屋漁港単県漁港漁場施設補修(集落道)道路改良工事		工事施工場所	熊本県熊本市西区河内町河内地内		工期	令和7年3月26日から 令和7年10月6日まで	

2.建設副産物搬出計画

建設副産物の種類	発生量(掘削等) = + 小数点第三位まで	現場内利用		現場外搬出について					再生資源利用促進率 ---+--- (%)
		利用量 うち現場内 改良分 小数点第三位まで	搬出先名称	搬出先場所住所	搬出先の種類	現場外搬出量 うち現場内 改良分 小数点第三位まで	再生資源利用促進量 ---+--- 小数点第三位まで		
コンクリート塊	トン	トン	トン	搬出先1 搬出先2 搬出先3 搬出先4			トン トン トン トン	トン トン トン トン	%
建設発生木材 (柱、ボードなど 木製資材が 廃棄物と なったもの)	トン	トン	トン	搬出先1 搬出先2 搬出先3 搬出先4			トン トン トン トン	トン トン トン トン	%
建設発生木材 (立木、除根材 などが廃棄物と なったもの)	トン	トン	トン	搬出先1 搬出先2 搬出先3 搬出先4			トン トン トン トン	トン トン トン トン	%
アスファルト・ コンクリート塊	トン	トン	トン	搬出先1 搬出先2 搬出先3 搬出先4			トン トン トン トン	トン トン トン トン	%
第一種 建築発生土	地山m³	地山m³	地山m³	搬出先1 搬出先2 搬出先3 搬出先4			地山m³ 地山m³ 地山m³ 地山m³	地山m³ 地山m³ 地山m³ 地山m³	%
第二種 建築発生土	地山m³	地山m³	地山m³	搬出先1 搬出先2 搬出先3 搬出先4			地山m³ 地山m³ 地山m³ 地山m³	地山m³ 地山m³ 地山m³ 地山m³	%
第三種 建築発生土	376.000 地山m³	0.000 地山m³	0.000 地山m³	搬出先1 熊本礦業株式会社 搬出先2 搬出先3 搬出先4	熊本県熊本市北区植木町平原字大平866-1	採石場、砂利採取跡地等復旧事業	376.000地山m³ 地山m³ 地山m³ 地山m³	0.000地山m³ 地山m³ 地山m³ 地山m³	376.000 地山m³ 100.0 %
第四種 建築発生土	地山m³	地山m³	地山m³	搬出先1 搬出先2 搬出先3 搬出先4			地山m³ 地山m³ 地山m³ 地山m³	地山m³ 地山m³ 地山m³ 地山m³	%
浚渫土以外の泥土	地山m³	地山m³	地山m³	搬出先1 搬出先2 搬出先3 搬出先4			地山m³ 地山m³ 地山m³ 地山m³	地山m³ 地山m³ 地山m³ 地山m³	%
浚渫土 (舗装汚泥を除く)	地山m³	地山m³	地山m³	搬出先1 搬出先2 搬出先3 搬出先4			地山m³ 地山m³ 地山m³ 地山m³	地山m³ 地山m³ 地山m³ 地山m³	%

発注者と協議し、必要に応じて記載